

レクチャーコンサート

# ベートーヴェンは ラッパとティンパニと コントラバスに 何を をしたのか?

「ベートーヴェンは、なぜそんなことを楽譜に書いたのか?」という直球すぎる疑問に真正面から向き合い、研究者と演奏家それぞれの視点から議論し演奏を展開する、あの企画がパワーアップして戻ってきました!  
今回は新たにコントラバスを加え、9つの交響曲における3つの楽器の関係性、オーケストレーション、フレーズの音楽的な意味について、西洋音楽の流れを捉えながらじっくりディープに掘り下げていきます。

普段の演奏会では決して耳にできないベートーヴェンのラッパ、ティンパニ、コンバスのフレーズの「おいしいところ」を一挙にお聴きいただけます。どうぞご期待ください!



沼口 隆



杉木 峯夫



井上 圭



深町 浩司



渡邊 玲雄



山本 敦子

2021.2/12 FRI

18:45  
開演  
(18:00開場)

演奏予定楽曲

ベートーヴェン: 交響曲1番~9番より抜粋 その他

出演者

- 沼口 隆 (レクチャー: 東京藝術大学大学准教授)
- 杉木 峯夫 (トランペット: 東京藝術大学名誉教授、愛知県立芸術大学非常勤講師)
- 井上 圭 (トランペット: 愛知県立芸術大学准教授)
- 深町 浩司 (ティンパニ: 愛知県立芸術大学教授)
- 渡邊 玲雄 (コントラバス: 愛知県立芸術大学准教授)
- 山本 敦子 (ピアノ: 愛知県立芸術大学大学院非常勤講師)

## 名東文化小劇場

入場料

入場無料 (全指定席)



- ※先着順(定員になり次第締切とさせていただきます)
- ※事前申込制のため当日受付は出来ません。
- ※新型コロナウイルス感染症の状況により、内容等は変更または中止となる場合がございます。最新情報は大学ウェブサイトでご確認ください。
- ※未就学児の入場はご遠慮ください。
- ※お席はお選びいただけませんので予めご了承ください。

事前申込制 お電話0561-76-2873  
または申込フォームからお申込みください。  
申込期間 1月12日(火)10:00~2月8日(月)17:30まで

■主催: 愛知県立大学法人 愛知県立芸術大学 ■企画: 愛知県立芸術大学 社会連携センター / 音楽学部器楽専攻管打楽器コース  
■お問い合わせ: 愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 ☎0561-76-2873 (平日9:00~17:30)



# ベートーヴェンは ラッパとティンパニとコントラバスに何をしたのか?

## 出演者プロフィール



沼口 隆 (レクチャー)

東京藝術大学准教授、国立音楽大学および桐朋学園大学講師。専門は音楽学(西洋音楽史)、主な関心領域はベートーヴェンをはじめとする18～19世紀のドイツ語圏の音楽。東京藝術大学楽理科、同大学院音楽研究科音楽学専攻の修士課程を経て、博士後期課程を単位取得退学。ベートーヴェンの《ミサ・ソレムニス》の19世紀における演奏史・受容史を扱った論文でドルトムント大学(現ドルトムント工科大学)より博士号を取得。2002～2006年、ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生。共著に『知ってるようで知らない ベートーヴェンおもしろ雑学事典』、「楽譜を読む本 ～感動を生み出す記号たち～」ほか、共訳にハインリヒ・シェンカー「ベートーヴェンの第9交響曲 分析・演奏・文献」、ケイト・L・トゥルビアン『シカゴ・スタイル 研究論文執筆マニュアル』など。音楽之友社刊行のベートーヴェンの交響曲のスコアにも解説を寄せている(第1・2・4・7・8番)。



杉木 峯夫 (トランペット)

富山県生まれ、東京藝術大学、パリ国立高等音楽院卒業後リヨン管弦楽団、札幌交響楽団を経て母校の教員を務める。中山富士雄、モーリス・アンドレに師事。水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活動、現在、東京藝術大学名誉教授、愛知県立芸術大学非常勤講師、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠演奏家、日本演奏連盟常任理事、日本トランペット協会理事長、オホーツク紋別セミナーディレクター講師、富山賞受賞。



井上 圭 (トランペット)

熊本県出身。東京藝術大学卒業。日本音楽シケル入選。名古屋フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者として2018年まで在籍。名古屋フィルの他様々な団体と協奏曲を共演。これまでに、市原彰、本村孝二、津堅直弘、北村源三、杉木峯夫、関山幸弘、野口浩史の各氏に師事。現在、愛知県立芸術大学准教授。



深町 浩司 (ティンパニ)

武蔵野音楽大学卒業。打楽器奏法全般を塚田靖氏に、ティンパニ奏法をライナー・ゼーガース氏に師事。これまでにサイトウ・キネン・オーケストラ、東京春音楽祭、水戸室内管弦楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ロッテルダムフィル、マレーシアフィルなど、国内外の多くの音楽祭や公演に出演している。小澤征爾音楽塾で後進の指導にあたるほか、2008年からは愛知県立芸術大学で教鞭を執る。現在同大学教授。著書に「新しい打楽器メソッド」(スタイルノート社刊)がある。



渡邊 玲雄 (コントラバス)

新潟県出身。東京藝術大学卒業及び同大学院修了。ドイツ・ヴェルツブルグ音楽大学マイスタークラス修了。修了リサイタルにて審査員の満場一致でコントラバスマイスターの資格を得る。バイエルン国立歌劇場オーケストラアカデミー、新日本フィル首席を経て、現在愛知県立芸術大学准教授。アンサンブルofトウキョウ、サイトウ・キネン・オーケストラメンバー。



山本 敦子 (ピアノ)

愛知県立芸術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。これまでにピアノを井上喜久子、杉浦日出夫、神野明、小津恒子、中島和彦、水本雄三の各氏に師事。大学卒業時より声楽伴奏、ソロ、室内楽、オーケストラ鍵盤楽器奏者として活動を開始し、古典から現代曲まで数多くの鍵盤楽器を担当する。オペラの公演スタッフとして名古屋二期会、愛知県芸術劇場、長久手オペラ、三河オペラ、日生劇場等多くの公演に参加している。コンクールでの公式伴奏者を務める他、フィレンツェでの声楽講習にも招かれた。現在愛知県立芸術大学大学院非常勤講師。2010年世界劇場会議名古屋文化賞。2018年名古屋音楽ベンクラブ賞。

## 名東文化小劇場

〒465-0025 名古屋市名東区上社1丁目802 ターミナルビル3F

### ACCESS

◆地下鉄東山線「上社」下車 1番出口すぐ



◆市バス「上社」下車すぐ

※駐車台数 35台 料金(1日1回)は、普通自動車300円

※公共交通機関をご利用ください。

